



深山たかし

発行元：深山たかし後援会
 上尾市大字上1774-7
 048 (776) 0575
 fukayama-sov@jcom.home.ne.jp
 ホームページは検索サイト
 ”深山たかし”で閲覧できます。

議会りポート

図書館複合施設について

三月議会で、図書館本館の移転整備の説明が不十分との理由を掲げ、図書館建設関連予算を全て0円とする修正案が提出されました。説明をしても理解しようにしない姿勢は非常に残念です。図書館建設の話題は急に浮上した訳ではありません。

私は、一〇年以上も前から議会を通して図書館整備の必要性を訴えてきました。改めて議事録を読み直したところ、全四十八回登壇した中で、平成十六年十二月一日から、今回で十六回目の図書館関係の質問を行っています。

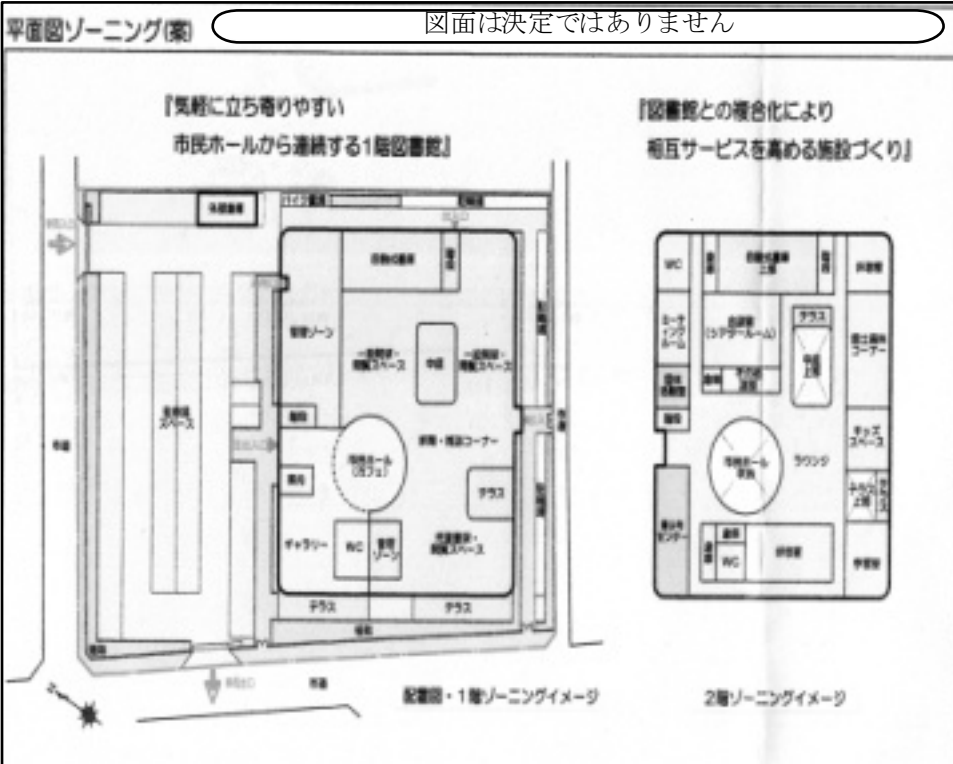
平成十八年九月十一日には、上尾市が考えている図書館像とは、図書館整備計画、将来的な展望とコンセプトの質問を投げかけています。

平成二十三年六月十六日には、新図書館建設への必要性を訴え、当局からは前向きな回答をいただいた経緯もあります。

現本館は、施設面でも、雨漏りや各種設備の故障も度々発生し、老朽化も否めません。場所が遠いとの意見があります。上尾駅周辺に建設に適する公有地がない以上、多少郊外に移転しても、交通アクセスも検討して

いきながら進めてもらいたいと考えます。また、新図書館建設は、図書資料や閲覧席の充実はもとより、複合施設とすることで、本を貸出したすだけではない図書館機能の充実を図ると聞いています。

青少年センターと複合することにより、これまでできなかった図書館事業の開催や市民に喜んでもらえるような「生涯学習」の場を提供できるような新図書館複合施設になることと。



信号機設置

十二月二十七日読売新聞埼玉版に埼玉県内で、二〇一五年度に新設された信号機は八十七件の要望に対し二十八ヶ所だったことが分かかったとありました。信号機が設置出来たのは全体の三%でした。あまりにも高いハードルがあることが分かります。

この状況でも、地元の皆様の熱意が伝わり、旧中山道町谷区矢部歯医者さん脇の交差点に昨年十二月十一日に信号機が付きました。



市道1019号線のS字カーブの解消と交差点・歩道整備及び、交通安全対策について（上郷地区）

市道1019号線は、ヨークマート桶川店・東側の芝川にかかると本橋から東に向かう、幅員八から十四・二メートルの上尾市道です。S字カーブの場所は、和菓子栄(えい)太郎(たろう)さんから、上平自警第一分団の火の見やぐらまでの約四〇〇mの区間で、この区間は、道路南側のみに幅一・五mの歩道があり、S字カーブの中ほどの交差点に、押しボタン式の信号機があります。

質問のS字カーブの解消と歩道整備や交通安全対策については、

道路の見通しをよくするため、昭和四十六年と昭和五十六年の二回にわたり、部分的に道路を拡幅した経緯があります。

また、押しボタン式の信号機がある交差点につきましては、定周期式信号機に変更してほしいとのご要望もいただいておりますが、上尾警察では、現況の道路形態では難しいとの回答でした。

しかしながら、地元の皆様からの切実な要望もあることから、引き続き協議してまいりたいと考えています。

市としても、従前からSカーブによる危険性は十分に認識しており、路面標示やカラー舗装、反射式の大きな矢印などによる注意喚起や、カーブミラーの設置などの安全対策に努めてきましたが、交通量の増大や経年劣化

による路面標示のはがれや、安全施設の老朽化等も見られることから、引き続き、安全対策に力をいれていきたいと考えています。

本市の都市計画マスタープランは、全体構想と地域別構想から構成されています。

当該路線は、地域別構想の中で、上平地区内の幹線道路に位置付けられ、今後の第二産業道路の進捗により、桶川駅、国道十七号、第二産業道路、圏央道とつながる、広域的な道路網を視野に入れた総合的な検証が求められており、増大する通過交通の対策も踏まえ、S字カーブの解消と合わせて、道路網の再編成について、更なる検証をしていきたいと考えています。

北上尾駅東口ロータリー拡張

北上尾駅周辺地域は上平地区の基盤整備が進み、駅利用者が増加したため、送迎車やバスの通行量が増え、特に雨天時には送迎車が多数利用することから、交通渋滞が発生してまいりました。

北上尾駅東口駅前広場の車道幅員拡張を求め、平成二十五年十一月十九日に上尾市へ要望書を提出しました。本年二月には拡幅工事も完了し、利用しやすくなりました。

